特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 571 号] 令和 5 年 1 月 21 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16　□電話　048-931-3844

綾瀬川/白鳥の命を救う！

1 月 18 日(水)、草加パドラーズメンバーの星野清氏は、綾瀬川綾瀬橋蒲生寄りの川岸にて、昨年 11 月頃から飛来している白鳥が釣り糸に絡まり動けなくなっているのを発見しました。星野氏は、丁度自転車に乗り鎌を持っていた男性が通りかかったので、その鎌をお借りして、白鳥の首と足に絡まった釣り糸をほどき、白鳥を救出しました。

釣り糸が首に絡まる！

この日は、水曜定例活動日で、他の会員 8 名が蒲生船着場までのゴミ拾い活動をしていましたので彼はジョギング途中に立ち寄りました。その帰り道の出来事でした。綾瀬川左岸の土手を北へ走り、東武スカイツリーラインン鉄橋をくぐり綾瀬川橋へ向かう途中でうずくまっている白鳥に出あいました。**現在腕を痛め休養期間中であったことが白鳥の命を救うことになったのです。**

釣りのマナーを守って！

発見場所付近は、草加パドラーズが美化活動を実施している範囲。釣り人たちが、投棄した釣り糸やルアーなども多く回収する場所です。白鳥が安心して過ごせる綾瀬川にしましょう。**釣り人の皆さん、マナーを守って、綺麗な川を守っていきましょう。**

蒲生船着場/8名４袋　金属棚

1月18日(水)、定例活動日に松下、吉良、渋谷、長谷川、高橋、古田、村田、井坂の８名が蒲生船着場間2.1㎞で**４袋分と置時計１個、金属棚、ゴルフのドライバー1本の成果**でした。天気は、晴れ。往路は寒い中、上げ潮に乗って蒲生船着場に到着。復路は徐々に気温も上がり、帰着時は暖かく快適でした。本日の休憩は、蒲生のガストでモーニングでした。

綾瀬川を憩いの場に

綾瀬川は、四季を通じて釣り人が沢山います。特に春先や秋口の風の無い穏やかな日には、両岸から釣り糸を垂れ釣りを楽しむ人たちが沢山います。私たちは、

この釣りを楽しむ人たちの邪魔にならないよう気を使っています。通り過ぎる時は、いつも声がけをし、なるべく離れて一定間隔の距離を保ちながら漕ぎ進めています。水辺を楽しむ人々が共存し合い**綾瀬川を憩いの場になることを願っています。**

カヌーのメッカでもあり、釣りのメッカと云われる様な憩いの場所になることを心から望んでいます。

1月21日(土)、西高東低の気圧配置で、朝から強風が吹いていました。カヌーを含めて船舶は風や潮の流れにはとても影響され危険です。本日の定例活動は中止となりました。宇留野君が強風の中を自転車で来てくれましたが、気象状況をお話して理解してもらいました。これからも、自然の素晴らしさや危険を察知しながら活動して参りましょう。